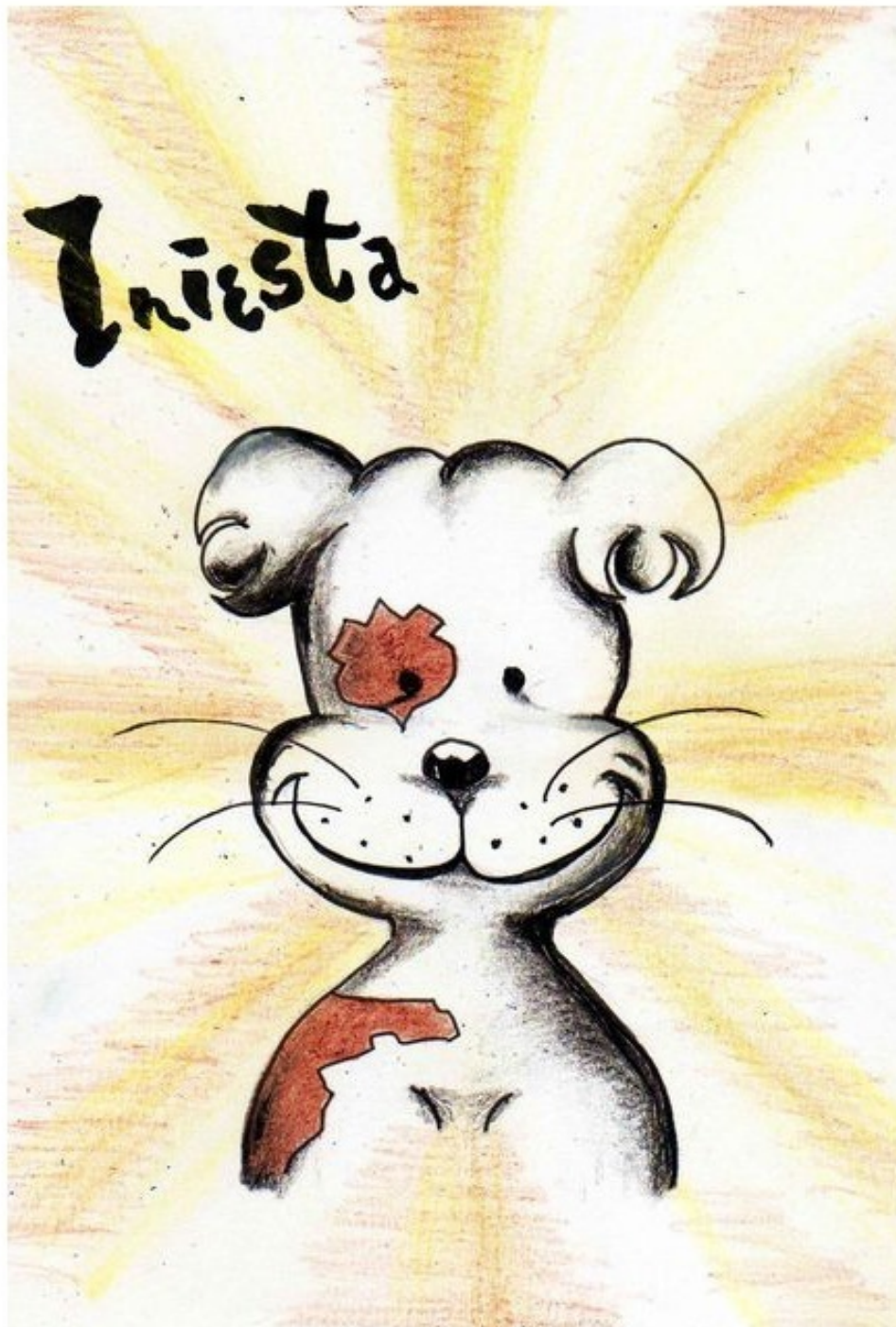


夢ピクチャー
営業犬イニエスタの
重くなく重要な絵日記



夢の空想画家、栗原 進

夢ピクチャー

営業犬イニエスタの

重くなく重要な絵日記!!

思いを絵にします。

未来を一枚にします。

ユア・ディレクション・ピクチャー

夢の空想画家 栗原 進



僕イニエスタです。

みなさん、はじめまして！

僕、イニエスタっています^^

なんで、イニエスタかといいますと・・・体のブチ模様が、ヨーロッパっていうところのある国の形になってたり、その国にあるサッカーの強いチームのマークに似てたのがきっかけです。

ご主人の寺ばばさんが、そのサッカー・チームにいる選手がお気に入り、その人の名前を付けたんだそうです。FC.バルセロナっていうチームだそうです・・・

僕の好きなものは、サッカーボールと海です。

いつも寺ばばさんに連れられて、江ノ島付近を散歩してます。海が大好きなので、つつい波打ち際でグシャグシャになりながら遊んじゃうんです。

その度に、ご主人が紐を引っ張って、ご主人もビツヨリになって家に帰るんです。

すると、ご主人の奥さんが・・・

「また～、洗濯物が増えちゃうでしょ^^;も～」

って言ってます。

ご主人、奥さん、ゴメンナサイ・・・

でも、これからも元気にやっています。

Your Direction Pictureっていう個人宛に夢やビジョンを絵にして描いてる変な人がいるんですが、その人が急に思い出したんだそうです。

そういえば、イニエスタをキャラ化してないな・・・

それで僕が誕生したそうです。

その変な絵描きの人が、ある日僕にこう言ってくれました^^

=====

夢を叶えたい、目標を持っていきたい、そんなヒトたちはいっぱいいると思うんだ。

でも何から始めればいいのか分からないってよく聞かされるんだ。

それにな、夢なんてちゃんと考えたことないよ・・・って漠然としたヒトも。

そんなヒト達にも分かりやすく目に入るビジョンと云えば・・・夢がそのまま絵になっていることだ。

子供の頃みたいにさ、好きな場所や状態を自由に描けるといいだろ？

絵が上手く描けないヒトの為に、俺が代わりになって代筆してあげようと思うんだ！

イニエスタ、お前も一緒に手伝ってほしいんだ。

ずっとこの世界の中で、みんなを喜ばせてくれよ。

=====

なので、僕はこの人の言いつけを守ってみようと思いました。

でも、絵の中だから、「お手！」はできません・・・

そこそこヨロシクです。

ああ、そうそう！

ちなみに、本物のイニエスタって、見た目はどうやら「本当に、プロのサッカー選手かい??」っていうほど冴えない感じなのに、いざピッチに立つと、目を見張るような活躍をする名選手なんだそうです。

バルセロナっていうチームの強さは、どうやらその人が秘密を握ってるらしいですよ！

じゃーそんなわけですので、今後ともよろしくお願いします。

江ノ島付近の イニエスタ。。。



あ らためて、皆様へ・・・
夢の空想画家、栗原と申します。

この度は当方の電子書籍にご興味頂きまして、ありがとうございます。

自己発見、自己実現は、僕の生涯を通じてのテーマであり、使命だと思っています！

かつて僕が音楽ライターだった頃の師匠より、「音楽リスナーに情報を提供する上で大切なことは、自分が舞い上がるのではなくその先でシビアに見守る『読者を想定した』文章だ」という意見を頂きました。

しかし僕は少しだけ視点が変わってきました。

普段あまり夢だ希望だと意識しない人たちへのアプローチです。

その為には、自分自身が夢実現に酔いしれ舞い上がる姿をほんのちょっとでもお見せすることだと思ったのです。

イイ大人なんだから、いい夢見ろよ！

それが営業担当犬、イニエスタを生んだ理由です。

当レーベル営業犬のイニエスタは小まめにブログで絵日記を更新してまいりました。

これはその集大成です。

過去の使い古した文章を中心にしていますが、普遍的内容を独自の視点で解釈したモノばかりです。

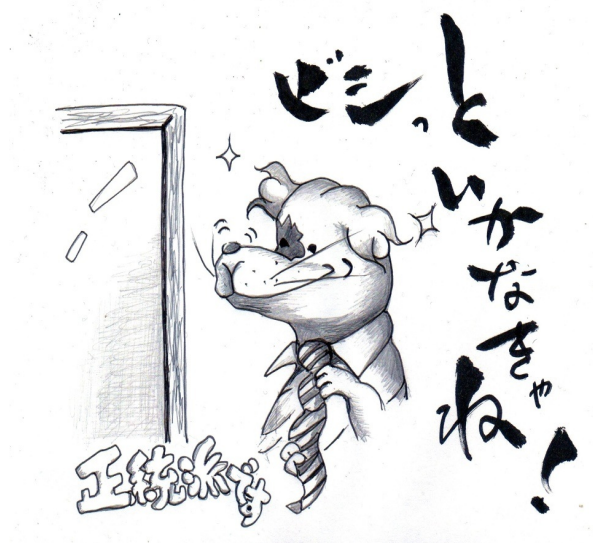
いつどこで読んでも色褪せない夢実現への思いを汲んでいただければ幸いです。

夢の空想画家
栗原進

2013年1月
Contnts Label 『WALKING TALL』主宰

正統編

って言っちゃうと大袈裟ですか？・・・ただね、僕、普段は主宰との会話をブログに更新してるんです。時折このヒト暴走しちゃうけど、そうなったら、僕はひたすら聞き役に徹するんです。僕らの妙チクリンなやり取りを読んでね！



「緊急」と「重要」...どっち取るよ？

「緊急」と「重要」...どっち取るよ？

【イニエスタ】

「あのね、僕ね、主宰に報告があるんだ！^^呑んでばかりいないで、ちょっと聞いてくれる？・・・偶には僕の声にも耳貸して欲しいな。」

【主宰】

「ん？何だ珍しいじゃないか？お前のほうから話があるっての・・・そりゃ、聞き捨てならねーな^^ 言ってみな？！」

【イニエスタ】

「あのね、僕ね、また一つ大きな夢が見つかったんだよ^^/”」

【主宰】

「そいつはイイことだ^^・・・で、どんなんだい！お前の新しい夢って。」

【イニエスタ】

「あのね、僕ね・・・サッカー日本代表になるんだ！」

=====

その瞬間、主宰はお口からお酒を吹き出してしまいました。ああやっぱり！かなり驚いている様子、本気かお前？と言ってます。でも、僕はふざけてなんかいません！だって僕、大きなスタジアムでゴールを決めてみたいって思い始めたんです。夢を見るなら、大袈裟なくらいが丁度いいんだ！という主宰の声を素直に聞いたままでの話です。

=====

【主宰】

「たしかお前の夢って、ご馳走イッパイ並べて気の済むまでガツガツやることじゃなかったか？」

【イニエスタ】

「うん！それはね、短期目標ですから近いうちに叶えたいんですが、サッカー日本代表は長期目標の最大級なものです。だからどっちも実現させるように、今から僕は何をすればいいのか？しゅさい~教えて！」

【主宰】

「そっかーお前本気なんだな。。。よし！じゃーこれからお前の夢実現のために、俺も頭ひねって一緒に考えていくよ。ま、お前は犬キャラだけど、ヒトと一緒にフットサルとかサッカーの試合が出来るという才気溢れるストライカーでもあるからな。まんざら不可能なんかじゃないとも思う。」

=====

すると、主宰は一冊の本を取り出しました。偶々近所の古本屋にて105円で買ったそうです。

参考；[自宅にいながらお金持ちになる方法/マイケル ルボーフ](#)

[マイケルルボーフ](#) (著), [弓場 隆](#) (翻訳) ダイアモンド社

その中に書かれていることを、主宰は読みだしたんです。

=====

【主宰】

「いいか、イニエスタ、これ覚えておくんだよ^^緊急なことはめったに重要ではなく、重要なことはめったに緊急ではない。緊急性と重要性・・・これをどう捉えて対処するか？こそが、目標達成のポイントなんだ。例えるとうこういうこと・・・」

■約束に遅れそうで慌てて走ることは緊急で、無事に到着することが重要

■パーティ用のドレス選びは緊急で、勇気を出したパートナー選びは重要

■プレゼン資料を慌てて作るのは緊急で、本番でやり抜く手順が重要

「つまりな、生死にかかわることは別にしても、緊急なモノには振り回されてしまいやすい。そして、それが過ぎると「やれやれ・・・」と気持ちが緩んでしまうから、また緊急なことが起こる。そんな繰り返しのライフスタイルだとしたら、それは重要なことをどんどん置き去りにしてるんじゃないか？ということだ。『今ココ』などという妙な表現があるだろ?!これな、今を積み重ねるから『ココ』という場所や時間が財産になるんだ。それを常に緊急性なことにばかり費やすようでは、『今ココ』どころか『今そのもの』の無駄使いにも相当するんだよ。日本人って、とかく『忙しー忙しー』を自慢話のように繰り返しているだろ?まるで合言葉のようにさ・・・変に肯定的に美化するヒトもまだまだ多い気がする。だから周りが見えなくなったり、ヒトとの付き合いが希薄になったり、結局は自分がそんな境遇にいることすら何も疑問に思わなくなってしまう、錯覚に陥ってしまうんだ。」

【イニエスタ】

「僕、そんなに慌てん坊じゃないから、今のところだいじょぶそーです。でもどうしても緊急ってことあるでしょ？それは変えられないの？」

【主宰】

「ああ、それは無理だね^^;特に不慮の事故とか災害とか・・・でもそういったものこそが本来言う意味での「緊急性」なんじゃないかな？それに、あえてそういう緊急に関わる仕事のヒトもいるからな・・・救急車のヒト、お巡りさん、消防士さん、他にも色々いるね。それ以外の、特にビジネスに関わるものは、必ずしも全部が緊急性を要すべきことじゃなかったのではないかな？とも思うんだ。普段から緊急にばかり振り回され、そこにプレッシャーとかやり場の無さを意識しているとしたら、黄色信号点滅のサインだろうな・・・いっぺん、仕切り直さない！アナタの設定を。アナタの忙しさに、いつまでも周りに対応して付き合っていると置いていたら、大きな間違いさ！いつか必ず愛想尽かされるし、そうなる前に余裕と包容力、それにモノゴトを芳醇させるために待つという時間もないとね。俺は何度も言ってるけど、『パランス感覚のないヒトは、夢も成功も果てしなく遠い』と思うよ。」

さて、ここで一枚完成品を紹介。

Your Direction Picture vol.59

Kitaba' Winery



1) テーマ・・・

大地・自然・仲間

2) ロケーションの選択・・・

イタリア、スペイン系ヨーロッパの、ワイナリーのブドウ畑

3) 背景の時間帯の選択・・・

昼：ワインを収穫して、テーブルを広げ、のんびりピクニックのようにランチ、ワインを飲んでる・・・お昼寝・・・好きな人が傍にいて、仲間や友と笑顔で過ごす

4) 具体的な建造様式（もしあれば）・・・

ワイナリーのオシャレな建物

【主宰】

「最近の絵のご依頼傾向として、コミュニティ派とファミリー派が増えているんだけど、それとともにのんびり派もあるんだよね^^俺ね思うんだわ・・・

のんびり派の特徴は、とにかく今は頑張ってみる、少しは無理しちゃおうかな？っていうタイプかもしれないってこと。だから将来の夢である「のんびりしたい」っていうのは、その反動とも思えるな。ワイナリーっていうの、詳しくはないけど、ワインの製法の中に「芳醇」させる時期っていうのが重要だったりするから、まさにヒトの生き方によって「芳醇」させたり「発酵」させる為の時間を持たせないと、中身がカラッカラになってしまうだろう。出来れば、それは将来「のんびり」したいというんじゃなくて、適度な業務時間と適度なんびりさの「緩急つけるライフスタイルのまま」でやっていきたいよ。たった今からずっと未来までそうやって続けていけたらいいな・・・って、俺の場合は思うんだ。」

【イニエスタ】

「僕も、お昼寝したり、お散歩にいたり、週末は御主人とサッカーの試合したり、でも無理なくやっていけばいいのですね！」

【主宰】

「お前の場合、本気でサッカー日本代表になりたいんだったら、否が応でも練習いっぱいやっていく継続の力がいわゆる「重要性」だ・・・それに合わせて、試合の時は誰をも驚くようなプレーをして、何が何でも得点を重ねていかないと、オフアが来ないぞ^^そういう意味で、とっさの判断力、それに直観力を得るためには、試合に出て「勝負」すること・・・それは時に「緊急性」を要することもあるだろう。あのな、プロスポーツ選手をつかまえて「普段の努力」っていうのを引き合いにする傾向があるけど、それだけじゃ無理だ^^大きな舞台で、無茶を知りつつ勝負に出たこと、そこを乗り越えたから今があるんだと思う。メッシ選手だって虚弱体質な子供の頃からずっとサッカーをやり続けて、勝負する時は勝負してきたから、アルゼンチン代表としてピッチに立ってるんだ。」

=====

どうやら、「緊急」と「重要」の種類や意味を、間違えないように両方に対応することが一番いいみたいなんです。難しいなーって、僕が言ったら、主宰は「**難しく考えたり、余計な詮索するから、おかしくなるんだよ^^**」って言ってます。

テレビを眺めつつ、主宰はハイボールを全部飲んでゲップまじりです。ポリポリとお尻掻きながら、「こうしてるのが重要なんだ^^」とボヤいています。

しかし最近、このヒト、慌てる姿を見せないな・・・

Your Direction Picture いつか日本代表 イニエスタ

予防策をとるのか？解決策をとるのか

予防策をとるのか？解決策をとるのか？

【主宰】

「もし、お前がお腹空いててどーしようもない場合、どーする？」

【イニエスタ】

「お腹空いてる時？・・・ゴハンの時間まで待ちます^^;」

【主宰】

「じゃー、その時間が経っても、ゴハンが出て来なかったら？分からんぞ！ご主人の寺ばばさんが海外出張中で、奥さんも外出中とかさ・・・そういうイレギュラーな場合だよ。」

【イニエスタ】

「ああ、そんな時は、僕お庭の隅っこのほうに、貰った鶏モモの骨を埋めてあるんで、掘り起こしてガリガリやってしのぎます^^」

【主宰】

「そーか、偉いなお前、準備周到じゃーないか！お前は犬キャラとして自然とそれをやってるみたいだな・・・そういえば子供の頃に飼ってたウチのワンコもよくそうしてたよ^^食べモノをやたらと穴掘って埋めようとしてな^^ところが！ヒトというのは、なかなかそういった目線や準備段階が出来ないイキモノなんだよ。」

=====

例えば・・・防犯グッズ、防虫スプレー、消火器などは何気に目にしているものの、それを普段から有効期限を気にして買い替えたり、あるいは何処にどう常備して、実際に扱えるような訓練をしてるヒトって、ごく少数じゃないかということです。ましてや、救命については、殆どおカネを費やすこともしないということです。しかしあることがキッカケで窮地に陥った時、初めてヒトはそういった救命具の有難みを知るんだそうです。**絶体絶命なピンチの時、ヒトは我を忘れ、例え高額であろうともそれらの製品をこぞって求める。**

=====

【主宰】

「病気の治療なんかもそうだよな・・・勿論、誰だって好き好んで病気に掛かるわけじゃないけど。命に関わる問題なら、早急に高額な薬品や治療法にも投資する。一概には言えないけど・・・でもな、もっと以前から管理や習慣に心使いがあれば、回避できていたことだってイッパイあるはずなんだよ！ここで重要になってくるのは、『**予防**』については**軽視しがち**だけど、『**解決**』については**有無も言わずに従う**、結局どちらも**同じ製品を取り扱ってる**だけでもだ！

=====

今年の夏は蚊がいらないな～って、気を抜いて過ごしていると、ある日突然刺されたりするものです。蚊が飛び始めて気がつきます。ああ、そういえば蚊取り線香買っておこう！って。それで慌てて近所のコンビニに向かう・・・真夜中だろうが明け方だろうが。そうやって、ヒトは時間やお金、あるいは心までをも、ある日ある時に失ってしまうんだそうです。

=====

【主宰】

「俺たち（僕とイニエスタの二人のことです）のやってる夢ピクチャーは、すごくその辺が顕著に見えるんだ。普段から自分の夢やビジョンを分かっているヒト、意識しているヒト・・・そんなヒトは買う買わないのタイミング、その他事情や躊躇など関係なく、すぐさま飛びついてくれるんだ！

■こんなサービスがあるなんて知らなかったから、とても驚きました！」

■なので迷わずお願いしてみようって決めたんです^^」

っていう声を聞かされると、とても嬉しいよね。夢を持ってるヒトがまた一人いた！っていう・・・そういうヒトは次々と大きな発見をして

いくタイプだろうな。普段から夢への投資や予防線（？というのは変ですが）に向けアンテナ張ってるから、素直にキャッチ出来て、それを受け入れる！多少の対価を支払っても、何が自分への先行投資か？ご褒美なのか？を理解してるから、ちっとも惜しいと思わないんだ。自分で言うのも何だけど・・・現在1枚18,000円は、決して暴利だとは思っていない。普通のヒトはもっと無意味なモノへ投資してしまうほうだと思うから。正直いくら説明してもピン！とこないヒトもいっぱいいて・・・そういうヒトは、往々にして18,000円が高額だと思っているよだね。『たかが絵1枚にそんなお金賭けて何になる？』っていう思考だよ！何度も言ってるけど・・・ユア・ディレクション・ピクチャーは絵じゃない！アナタのビジョンを代筆してるんだよ！って言ってもね・・・それでも分からないヒトはもう仕方ないな。金がないとか、夢がないとか・・・色々言い訳して、こっちがこまっちゃう。」

=====

ただ一つ言えるのは・・・今はこの値段ですが、将来はまた変わります！

【主宰】

「仮に将来的な展望だけど、俺が著名になったとしてごらん？・・・ま、実際にそうなるかどうかは別にしても、きっと俺はその時じゃーもう18,000円では請け負えないと思うよ。3万円の相場になっていたら、それを受け入れてくれる人を初めて『お客さん』って呼ぶことになるからね。むろん10万円になったら、その相場を認めてくれるヒトを対象にしているはずだよ。」

=====

極端な話

●缶コーヒーがだいたい今120円じゃーないっすか？

それは周知の事実だからみんな支払って購入するわけですよ。以前はもっと安かった・・・と分かっていつつ。そして幾ら大安売りのスーパーでも、1円じゃー売ってないわけです。

=====

【主宰】

「モノの価値って、安ければイイと思うけど、でもそれだけじゃないよ！あるいは、必ずしも待てば良いとは限らない・・・その辺が理解できていないヒトは、きっと予防策では何も浮かばなくて、遂には解決の為に、やむを得ず高額で商品購入するタイプのヒトなのかもしれないな。」

=====

主宰が言うには、最も注意すべきことがあるんだそうです。それは・・・「解決」の為に値を張らせることで、暴利を働こうとする輩もいる！ってことなんだそうです。

=====

【主宰】

「不治の病にかかったとして、そこへ高額な薬品を強要しにセールスマンがやって来たとしよう・・・多分誰しもが、そいつの売りつける薬にワラをもすがる思いで、喰いつくはずだ。それが正当ならばいいけど・・・そうじゃ無いパターンで、今までも色々な事件や問題があっただろ？だからさ、ヒトってどうしても窮地に立たされると真剣に考えようとしな。イイ意味でも悪い意味でもだ。」

=====

出来れば、予防としての、あるいはそれに準じた内容で、負担にならないような関わり方や投資をしておくべきじゃないでしょうか？

■受験生は、試験前夜に参考書買うでしょうか？

■雪道には滑り止めのタイヤとかチェーンが必要です。

■乾電池やトイレットペーパーには、いちいち躊躇しないでしょ？

そういった感覚のもの・・・ちょっとした先行投資、予備品というものです。

主宰のやってるユア・ディレクション・ピクチャーは、ハッキリ言って今は「贅沢品」の部類かもしれませんが、そういった目線で思われているかもしれません。でもそれを贅沢とは考えず、自分の夢実現に役立てるツールという見方をしてくれているヒトもいます。ちなみに・・・

【贅沢三昧の意味】

思う存分にぜいたくするさま。▽「贅沢」は身分にふさわしくない必要以上のおごり。「三昧」はそのことに夢中になって、他をかえりみない意を表す語。（goo辞書より）

●自分の夢について、アナタの身分にふさわしくないのでしょうか？

●アナタが夢を見ることは、大袈裟で無理なことなのでしょうか？

具体的な自分の夢を目の前で毎日眺められるのだから、一歩ずつ実現に向かっていけるグッズという捉え方をしたいと思えます。自分の指針をビジュアルにした、参考書みたいなものです。少なくとも主宰も僕も、そのつもりでお描きしていますので^^ b

僕の叶えたい夢ってね...



1. 日本代表に向けて
ゴールする事だけ!

ここまでやって来たのは、偶然？・・・僕らの夢はそれでも続く。

ここまでやって来たのは、偶然？・・・僕らの夢はそれでも続く。

Chao！僕イニエスタです。最近どうも疲れ気味で、夜11時が過ぎるころには、僕おネムになっちゃうんです。食欲の次に訪れるのが、睡眠欲なのでしょうか？その辺はよく分かってませんが、欲求にも順番ってものがあるみたいですが、はい～。。。

=====

【イニエスタ】

「そういえばヒトって『お腹が空いたから、今日のゴハンはこれにしよう！』とか、『あっちのお店もいいけど、やっぱりこっちのお店にした！』とか、いつも何か選びながら生きてますよね。」

【主宰】

「普段意識していないけど、俺たちは、**小さなことにさえ「選択の連続」が関わってるんだ。**」

=====

すべての人類（あえて大袈裟な表現ですが）、いやいや全宇宙の流れは平等に24時間で動いていることになってます。その時間枠の中、なぜいろんな選択をしていくのでしょうか？こっちがいい、あれが悪い・・・と、事次第によって、流れを自分で決めたり、あるいは元々誰かが作った流れに便乗したりと、すごく忙しくないのかな？ってふと思ったりしました。だって、その度に考えてるんですからね・・・ヒトって大変だな。

=====

【主宰】

「なーイニエスタ、お前さんは偶然と必然をどう捉える？」

【イニエスタ】

「え？なんですか・・・難しい用語なので、僕分かりませんが？」

【主宰】

「つまりな、もし夕方の4時頃、日課のお散歩に出かけるとした場合、それは偶々そうしてるのか？それとも目に見えない上のほうからの声が聞こえてきて『そうしろ！』と言われてるからなのか？お前さんは、どっちだと思う？」

【イニエスタ】

「ううう～～～～ん・・・やっぱり意識してないですね。ただ何となくそういうものなんだ、ってことで当たり前になっちゃってるから・・・」

【主宰】

「うん、そうだよな^^日々の暮らしの中で、俺たちは何気なくやっている日課にも、本当は予想も出来ない大きな力が作用してるのかもしれないな。

- もし、昨日のあの時間、あの場所にいなかったら、自分は今頃どんな自分を過ごしてるのだろう・・・
- もし、今やっていることに意味があったとしたら（あるいはまったく意味がないとしたら）明日はどんな自分なんだろう・・・

結局いつだって俺たちは、選択の連続で人生を決めていることに変わらないんだ！」

=====

準備することも大事だし、心掛け次第で良いものが得られるっていうのは、確かにそうかもしれませんが、でも、**本当は何が正しいのかさえ分からない時もあるんだ！**って主宰が申しています。あのおっきな地震が来て、僕、雷様よりも怖かったのを覚えています。

- もし仮に、何かの都合や偶然で、あの日災害のあった場所にいたとしたら？

●さらに遡って、何らかの事情があって、あの地元で暮らしていたとしたら？

生きるってことは、もう脈々と選択の連鎖作用が、ず〜っと続いているんだという考えが芽生えてきました。僕や主宰が誕生する前々から、おとーさん、おかーさんが知り合ったこともそうだし、おとーさんにもおかーさんにも更に親がいて、この地球上で出会ったんだから。でもどーしてもそのおびたしい数の選択って、偶然だったの？必然だったの？っていう問題は解けないんだそうです。

=====

【主宰】
「街中を歩いてて偶に思うことがある。今通り過ぎたやつ、目の前を闊歩する女の子、公園のベンチに座る老人、その殆どの人々ってさ、アカの他人だろ？ほぼ交流し合うことはないよね・・・みんな共通に繋がりを求めているっていうわりには、他人どうして仲良くすることはなく、見過ごすことのほうが多い。すれ違った人物の腕捕まえて、いちいち『仲良くしよう、繋がろう』なんてこと、めったに言わないよな？（っていうか普通ないよな・・・）
それは何故なんだ？ってな^^それでも、**何の企みもなく出会ったヒトと不思議な縁を感じるとか、そんな繋がりもある。** ここまで歩んできた俺って、お

前って、偶然だったのかな？それとも、天命っていうことで与えられた必然さなのかな？」

=====

僕がショートケーキじゃなくモンブランを選んでパクパク美味いって食べたとします。でもイチゴのショートケーキを選ぶって方法もあったわけで、そっちの方法を今から確かめることは、永遠に出来ないんですよ。改めてイチゴ・ショートケーキを買ってあげていいって？いやいやそういうことじゃなく、「あの時」イチゴのほう選んだとしたら、今の僕はもしかすると想像もできない別な人生を歩んだかもしれないのです。

- お腹壊したかもしれないし、虫菌になったかもしれない。
- あまりにも美味しくて、今頃また食べてたかもしれない。
- 思ったほどじゃなく、完全モンブラン派として一生君臨したかもしれない。

もっともっと色々なケースがいくらでも想定されるのに、確かめることは永遠に不可能なんです。

=====

【主宰】

「ただ重要な事は唯一だ！かくして、人生とはそういうもんだと、自覚することなんだろう。引き寄せってのが流行った、あれはあれで間違っちゃいないと思う。でもね、すべての事柄は自分が引き寄せたって概念は、果たしてどうかな？震災で亡くなられたり行方不明の方々約2万の作用が、同時に引き寄せたっていうんだろうか？被災地の方々も、今健全な状況な僕らとも何ら変わらぬ標準的立場だったはず。すべてを引き寄せの法則で片付けるには、ちょっと浅はかかもしれないよ。きっと宇宙全体の作用の中、引き寄せはほんの一部なのかもしれない。」

=====

Aを選んだら、ひたすらAに拘る。
Aを選んだ理由も、それは所詮他人の意思。
AもBも、あるいはCも好きな為、自粛中！
とにかく、この歯痒さこそ「人生のダイナミズム」です。
僕はもう、下手な自粛モードを解禁しています^^

Your Direction Picture 営業担当犬、イニエスタより

自分のタグは、自分で考えよう！・・・属さない生き方。

自分のタグは、自分で考えよう！・・・属さない生き方。

どーもです。僕イニエスタです。なにはともあれ、**季節は必ず巡るんだな〜と実感します**。だって、一年なんてあっという間です・・・こういうの、「恒久的な当たり前なもの」って、ウチの主宰が申していました。

=====
【主宰】
「いか〜イニエスタ！**当たり前ってな、良いものと悪いものがあるんだよ**。人々が自然と織りなした風物や環境、そこに横たわる当たり前さってというのは、たいてい良いものばかりだ。伝統っていうものに守られてたりするからな^^反面、悪い当たり前っていうのは、途中から出てきた似非モノやデマだったりする。何故それがイイのか？そうじゃなければいけないのか？・・・肝心な理由説明がないまま強要してくる。取って付けたものばかりで、本意が謎だらけなものが多い。例えば、学校の規則、あるいは受験というのも随分弊害をもたらしてきた。」

=====
あれらは一旦、規律や将来性を問うように見えるが、そもそも誰が何を意図して執り行っていたのか？全く説明もないままなんだそうです。僕は犬なので、学校って知りませんが、そういえば近所の女の子が毎朝幼稚園に行く前、僕の頭をなでていきます。「もうすぐ1年生になるんだよ！」って嬉しそうに言ってましたけど・・・

=====
【イニエスタ】
「学校に行くと、お決まりごとがあるんですか？」

=====
【主宰】
「序の口程度なんだけどな、学校の規則なんて。社会に出るともっと理不尽な事が起こる。それにずっと付き合わないといけない。**仕方ないと思ひ込み、つい受け入れてしまう・・・これが悪い意味での当たり前ってやつだ！**」

=====
悪い当たりの正体、それは分かったふりして受け入れちゃう自分に原因があって、怖い事に周辺に拡散していつてしまうこと。だから、それを知らないと、やらないと、たちまち流れに遅れてしまう。やがて恐怖心や不安へと変わってしまうものなんだそうです。

=====
【主宰】
「**みんながやるから私も僕もやる、そんな風な生き方が、本当にいい生き方なんだろうかね？**俺はまっぴらだな。**みんながやらないことを、やってみる！**
そっちのほうが、自分の財産になると思うけどな。」

【イニエスタ】
「じゃ〜さ〜、みんながやらないことをどうやって見つけたらいいの？」

【主宰】
「一つの方法として、自分のタグを作るんだよ」

【イニエスタ】

「タグ？それって何ですか？」

=====

タグ；TAG

最近じゃブログやHP作るヒトも多いから、HTMLなんかで登場するキーワードだけど、本来は『荷札』を意味する言葉だそうです。つまり、自分の価値を人前に見せることなんだよ^^自分って何が出来るのかを、一目瞭然に、かつ簡潔に説明できるよう、常日頃から考えておく習慣のひとつ。

主宰の場合

あなたの夢や将来、未来の姿を一枚の絵にします！

もっと要約すれば

夢の空想画家

という肩書きがタグそのものだそうです。他人が使わない用語や、やらないことを主軸にしてしまうというのがポイントなんです。

=====

【イニエスタ】

「でも、単語一つ一つは何てことないですよね！」

【主宰】

「気がついたか！専門用語を使っちゃうと、何だか分からないからね。かといって、あまり俗っぽいのも詰らないし・・・そこそこ考えて付けるほうがいいね^^『夢の空想画家』っていうのは、いきなり降りて来たよ。感覚的にそういうこともあるから、それには従うべきだと思うな。」

=====

俗っぽいものでも、マッチングによる意外性が、斬新さを生むんだそうです。

自分流のタグを見つけたのなら、少しづつでも極めていこうって気力も出てきます。そうすると、もうアナタは「属さない生き方」を始めたことになります。『前にならえ！』『右向け右！』という号令に育てられたから、どうしてもキョロキョロしてしまう。そして無難なことに落ち着き、それを良しとしてしまう・・・それで幸せならば、別にいいでしょう。でも、そんな暮らしだって「保証」はないです。

ヒトは一人じゃ生きていけない！って確かにいいですけど、それは言葉の解釈で変えられます。ヒトは独りで生きていくべき!!!「一人」じゃなく「独り」として、何を会得し社会に発信するか？そう考えるヒトのほうが、最終的に人々と繋がるんじゃないかと思います。

=====

【主宰】

「ヒトの為になる仕事をしたい！ってよく聞かされるけど、これも可笑しな話だ。悪行は別にしても・・・そもそも、ヒトの為にならない仕事など、この世にはないよ^^何とどう比べてるのよ？って言いたい。それよりも、自分の資質を見極めるほうを優先したいよ。現行からどう変えていったらいいのか？自分の器ってものも知っておきたいし。」

=====

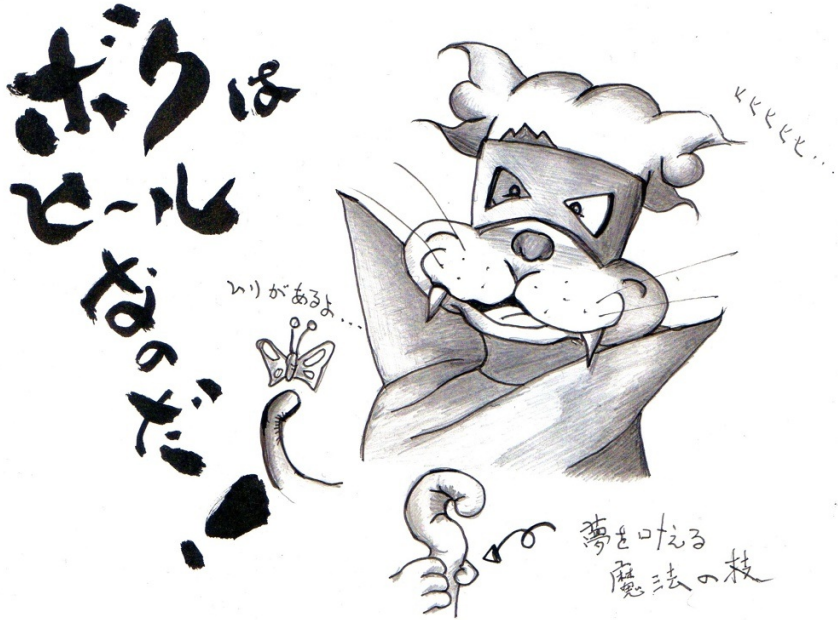
僕イニエスタのタグは・・・そうそう！「営業担当犬」です。変なお絵描きするヒトの代わりに、営業してアピールする犬・・・しかもヴァーチャル。何だか完全に遊んでいるみたいですが^^;

Your Direction Picture 営業担当犬、イニエスタより

ヒール編

ウチの主宰って、自論を言い出すと周りのことが見えなくなっちゃうんだ・・・なだめるのは時間掛かるし大変なんだ。でもね、僕そんな時の主宰は嫌いじゃないんです。だってあえて嫌われ愚痴を言って悪い子ぶる姿、見てて面白いからです。

だからね、むしろ僕のほうがヒールだったりします。。。



相互支援、他者支援についてのヒー論です。

相互支援、他者支援についてのヒー論です。

自分の生きがいを実証するためにスタンディングオベーションを持ってはられない!

おお～なるほど!!いい表現だなって、主宰はさっきから感心しています。どうも皆さん、いかがお過ごしでしょうか?僕 イネスタです。

=====

【主宰】
「忘れた頃に、過去に読んだ本を手にとって、ランダムに読み返してみるのもいいもんだな～。なーイネスタ、お前さんも字が読めるとイイのにな・・・」

=====

そうです。僕は犬キヤラなので、字が読めません。じゃー、どーしてこの日記では会話が成立してるんだ?って疑問に思った方・・・だって 架空キヤラだからですよ^^何でもありの自由度の高さは、もう創作者のものなんです。常識なんて知りません^^

=====

【主宰】
「[ビジョナリー・ピープル](#)」って本があるんだけど、俺な、この本好きで手放せないだよ^^

[ビジョナリー・ピープル](#)

[ジェリー・ゴダス](#) (著)

[\[スチュワート・エムリー\]\(#\) \(著\)](http://www.amazon.co.jp/%E3%82%B9%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%BB%E3%82%A8%E3%83%A1%E3%83%AA%E3%83%BC/ev/B004LVDYSY/ref=ntt_athr_dp_pel_222)

[マーク・トンプソン](#) (著)

[マック・トンプソン](#) (著)

[マック・トンプソン](#) (著)

[マック・トンプソン](#) (著)

「パーソナル」な意義や生きがいについて色々述べてくれるんだ。自分が出発点を模索するのは、もう自分しかないな! って思えてくるよ。

=====

主宰は他者支援、ご縁についての自論や本音をバツバサと叩いてぶちまけることがあります。すぐ一般的には他者支援は良かれという考え方が多いかと思うし、そのものに對しては何の不満もないそうです。でも本当はもっと露骨にヒー論な態度でいいもいひのでは?とのこと・・・そんなにおい奴じゃなし、ろくでもないけどね・・・と言っています。

- それでも言いたかった。
- とにかく今言っておきたかった!
- うわだけで感謝だとかなんちゃらか、そんな口は持っていないこと。

その上で、これらの俺とお前 (僕イネスタのことですよ^^) は、ユア・ディレクション・ビクチャーというパーソナルな夢の絵を描いていくその意義を持ち続けよう! って言っていました。

=====

【イネスタ】
「ねね、あとさ、どんなこと書いてあったの?それ・・・次にも分かるように、優しく噛み砕いて教えて^^」

【主宰】
「面白いかどうか?俺は分からんけど・・・特にここがいいんだわ! ちょっと長いけど原文引用するで。。。」

人がリーダーになる、手本になる、あるいはそうした小難しい専門用語で表現されるような存在になるには、相手に對して『返せる何かを確保しておくこと』です。返せるものを確保しておく唯一の方法は、積極的に何かをすること以外にない。つまり重い腰を上げて、自ら何かをすることでしょう・・・

【主宰】
「リーダーシップやビジネス全般だけではなく、俺たちが関わる「夢実現」にも当てはまるな! 誰だってさ、幸せになりたい、豊かな暮らしがしたい・・・ただそれだけなんだよ! 幸せ、豊かさ、って何だろうね?・・・それ、ちょっと目を閉じて想像してごらん?」

自分が一番心地よいと思える最良な状態、

そんな世界・・・

そこには誰がいるの?

そこには何があるの?

それは何が前提なの?

【主宰】
「イネスタも、きつと耳にタコが出来ると聞かされたと思うけど・・・自分の夢が分らない上手くまとまらない・・・と言って、グズグズしてしまうヒト達。。。ぜひ一度冷静に思い浮かべて欲しいね”返せるものを確保す

るってことは、実は「本音の部分曝け出す」ってことじゃーないかな？」

【イニエスタ】

「僕、主宰と出会うまではご馳走並べてお腹いっぱい食べ尽くすのが夢だったんだよね ^^でも、もう一つ加わって『サッカー日本代表』になってゴールを決める！っていうのも出来たんだ！返せるもの・・・それって、多分、、今の僕だったら？？？サッカーがじょーずになって、みんなをあと驚かせるプレーが出来ることかな？！そーいうことでしょ？」

【主宰】

「おお、いいぞイニエスタ^^そのセンだ！！**自分のパーソナルな部分、スキルなんだよ、今本音で語るべきことは！**【『自分勝手さ』と言ってしまうには語弊になるけど、とにかく**自分の才気は何なのか？そこに目覚める**事から始めないと。。最近さ、方々で聞かれるんだけど・・・自分のことはともかく、これから21世紀は『他人や社会の為』に貢献する心がないといけませんなどと称してさ、ヒトを集めるような風習やムーヴメントが増えてるよね。地球温暖化にしろ何にしろ・・・その名分自体は別にいいんだけど、その多くには、本音となる原始的な考え方がすっ飛んでるんだよ！ちゃんと事前にベーシックなところを提唱してくれるの、ほぼ皆無だな・・・一か所だけ除いて。】

さて、もう一度「ビジョナリー・ピープル」の原文に戻るよ^^

つまり重い腰を上げて、自ら何かをすることでしょう。それは言うまでもなく、恵まれない人たちのための住宅を建設しようという意味ではない。それもよいことです。けれど、そうではなく、医者や弁護士、動物園の園長、とにかく『自分にとって重要なキャリアを選択しろ』ということです。必死に働いて、自分の為になんか成し遂げよう、何か具体的なことを。何かに秀でた存在になろう。何でもいい、自分が大好きなこと。

【主宰】

「もうさ...ボランティアっての、イイ加減目を覚まさんとな。救済って本当は何なのか？ってことだよ。確かに募金箱に小銭入れるほうが、入れないよりずっとマシだよ。でもな、それだけじゃ絶対何の解決にもならないんだ！！永遠に。募金自体がもう前世紀的な考え方じゃないかな？陥った人々に小銭渡すことじゃない！一時的に、町や砂浜のゴミ拾って喜ぶことじゃない！そういった不幸や状況にこれ以上巻き込まれないよう、その対象者へ正しき道を示唆することだよ！その為には、まずさ、導くべき人材だよな！必要なのって・・・**本気のキャリア、本気のメンタル、本気で大好きなもの・・・全部自分個人に返ってくるモノばかりだよ！備えるべき材料は**。世の為、ヒトの為に関わりたい！っていう夢が、もし本当にあるのなら（それが心の本音なら）

- 自分が何者なのか？
- どんな技術があるのか？
- 本気のメンタリティがあるのか？

より具体的で、血反吐吐くまで地道さがあって、辛さも越えられるヒトじゃーないとね・・・セミナー、講演会の受付、販促係も取っ掛かりとしてはイイのだけど、それ自体が本当のキャリアではないよ！誰かのセミナー、講演会を告知するのもいいよ！でもそれが本来アナタの夢だったの？アナタが主体にならないで、どーすんのさ？

- 楽しく、ワイワイだと？？？
- 舐めてんのか？
- 明るい未来を創るには、明るいモノばかりが素材じゃない！

コレが、俺の本音さ。。。ま、ボランティア、相互支援だって質によりけりでもあるけどね・・・」

【イニエスタ】

「そうそう、さっき主宰が言った「一か所だけ除いて」っていうのは、どこなんですか？」

【主宰】

俺が知ってる限りだけだな・・・
ここだよ^^

<http://www.bigissue.jp/>

ビッグ・イシューってな、ホームレスを救済する組織なんだけど、決して売上金を募金扱いにしてるわけじゃないんだ！ホームレスの人達が自ら生きていけるように、まずはこの雑誌の販売員として採用し教育しているんだよ！

一部売れたら、その何割かを当人に還元していくという仕組みだ。他者支援というよりも、当然当人にも参加してもらってというスタイルが
凄いな~俺な、訳分からんエコロジー運動云々なんかよりも、街頭でもって炎天下を味わい、自分で販売してるオッサン達見かけると、つ
いついこっちのほう買ってしまうね~リアルなんだよ。夢もへったくれもなく今勝負してるオッサン達が、眩しいんだよね ^^でも、そんなオ
ッサン達でもさ、ささやかに夢持ってるんだよな・・・この雑誌の中には、そんな記事がイッパイあるんだ。

=====

ビジョナリー・ピープルの中には、更にこんなこと謳ってあるそうです。

自分の力を自由に発揮できる方法はひとつだけあります。それは、自分のしていることを上手くこなそうと努力すること。それが全て。それ以上は何もありません。

皆さんは、どーお考えですか？僕は、やっぱり自然に事が運ぶものが正しいのかな？って、ちょっと思ったりします。生理現象っていうの？・・・お散歩した時、オシッコするし^^お腹すいたら、ガツガツ残さず食べるとかね。。

たまにセミナーや講演会に行って、その後の懇親会じゃ、みんな相当量な食べ物や飲みモノ残して帰って行くケースを見かけるそうです。そんな時、意地になって主宰はひとりで最後までガツガツ食べているそうです。たいていその席じゃ、名刺交換もロクにしないですよ^^

ということだそうです・・・はい——^^;

Your Direction Picture 営業担当犬 イニエスタより



ソクラテスの腕力

ソクラテスの腕力

皆さんどうもです。僕イニエスタです。今回はね、ウチの主宰の図書館ネタをちょっと扱いたいと思います。図書館に行ってお本を読んで帰ってきて・・・
「こんな話があつてさ、興味あつたんでメモってきたでうまい！」と、満足げな笑みを浮かべているんです。ちょっと不気味です・・・でも、シェアするのはイイことだから！という言いつけなのでそうします^^

~~~~~ ソクラテスと、生意気な若者のやり取り ~~~~~

とある若者がいて、人を見下すような態度を取っている。ある日、その若者はソクラテスのもとにやってきた。

「ソクラテス先生、アナタに教えを乞いたい」

その若者を一目見た瞬間から、ソクラテスは既に心の内を読み取っていた。おそらく中身の軽薄な男ではないだろうか？・・・そしてソクラテスは、彼を連れて海へ出かけたのだった。二人は海の中へと入り、ソクラテスは彼にこう切り出した。

「何が欲しいのか言ってみなさい！」

そして若者は・・・  
「ソクラテス先生、私は知識が欲しい」

ならば！とソクラテスはいきなり若者の頭を押さえつけ、海水の中へ沈め始めたのだった。突然の出来事に慌てふためく若者、だがソクラテスはその手を放そうとはしなかった。やがて手を弱め、息絶え絶えな若者にソクラテスは問いかけた。

「もう一度聞か、何が欲しいのだ？」

そして若者は言う  
「知識です・・・」

その瞬間、ソクラテスは再度彼の頭を押さえつけ、海へと沈めたのだ。今度はさらに長い時間、水中に抑えつけたという・・・こんなやりとりを数回繰り返した挙句、若者は今にも死にそうな形相で水を吐き出している。

ソクラテスは、同じことを問いかけた  
「最後に聞く、今何が欲しいのだ？」

すると若者はこう答えた  
「空気が欲しい・・・」

そしてソクラテス曰く・・・

「今、空気が欲しいと言ったが、それと同じくらいの熱意を持って知識を求めれば、必ずや身につくものだ！」

~~~~~ 以上 ~~~~~

僕、いつもご主人の寺ばばさんと海までお散歩に行くんですけど、海の中で遊んじゃうんです。海の水って、しょっぱいよな～・・・っていつも思ってるけど、夢中になって忘れちゃうんだ^^この若者ってヒトも、きつとしょっぱかったろ～な～・・・そんなこと考えてました。でも主宰は僕にこう語り出したのです。

=====

【主宰】
「何かに夢中になれるって、いいことだよな。でも、本気で夢中になるには、実はどんな事が待ち構えてるんだろう？」

【イニエスタ】
「なんか、このお話聞いた今は、とても苦しそ～に思っちゃう・・・」

【主宰】
「そうだな・・・よく色々な自己啓発系のお話や本に書かれてる内容ってさ・・・苦しみや辛さを排除して、自分の楽しさ、あるいは・・・

★ ワクワク ★

っていうキーワードに焦点を当てよう！みたいなこと提唱してる。でね、このソクラテスのたとえを知った今、ワクワクしてもんがさ、どうも得体の知れない化け物に思えてならないんだよ。本質は、そんなに安易じゃないよ！ってことかな？

【イニエスタ】

「楽しさを求めちゃ、いけないんでしょうかね？楽しくなきや、夢中になれないんでしょ？やっぱり・・・」

【主宰】

「確かなに！で、こう思ったんだ^^」

=====

と言って、主宰は懐中電灯を持ち出したのです。やがてお部屋の電灯から何もかも、電源を OFF にして、真っ暗にしてみました。そして、懐中電灯を突然僕に向けて照らしたのです。チョット眩しかったです・・・そんな一瞬ビックリした僕に向かって・・・

=====

【主宰】

「いいか、イニエスタ！ビックリした今のお前さんは、例えるなら**本来心の奥底に眠っている自分の本性**さ！そいつはな、あまり普段から動いたり姿を見せたりなんてことはしないんだよ。放っておいたら、いつまで経ってもその姿を見せてはくれない。**一生気がつかないまま、そいつを眠らせて終わってしまうヒトも多くいる**んじゃないかって！只では眠らせない為の一つの方法があって、それが、この懐中電灯やソクラテスの押さえつけた強引さにも似たものだよ。大きな力やキッカケってもの。ロックミュージックなんかの世界じゃ、初期衝動なんて言葉でも例えるかな？でもそいつは、時として痛かったり辛かったり、ビックリしたり・・・出来れば避けて通りたい姿に代わってることあるんだらう。ワクワクって言葉にしようと楽しさだけに集約されちゃう。実はそうとも限らないってことだよ。**楽しさ、辛さ、痛み、喜び・・・あらゆる要素が含まれそこから抽出し、やがて見える「ワクワク」なんだよ。**」

=====

自分の居心地の良さばかりが、幸せの法則じゃない！ってというようなことだそうです。勿論、心地よさを求めるのは必然だし、ヒトとして当然の成り行きだが、それだけじゃ見つけられない「本当のアナタらしさ」もあるかもしれないよ？！って、主宰は申しています。

=====

【主宰】

「ソクラテスは、若者にそれを教えたかったんだろうね。空気を求めて必死になる・・・それくらいの覚悟で知識を求めろって。当たり前になってる場所でぬくぬくしてると、見つけられないものだよってね^^」

【イニエスタ】

「本性ってというのは、恥ずかしがり屋さんですか？」

【主宰】

「簡単には教えてくれないだろうね、でも求め続ければ必ず応えてくれると思うんだ。だって、そいつはまぎれもなく自分自身だろ？**心の底から、やりたい！なりたい！って欲するものに、焦点を当てるんだ！リスクだってあてがわれるかもしれない・・・でも、やる！って決めるんだ。**ヒトの話を参考にしてもいいけど、ヒトに決めてもらうんじゃない！セミナー講師やメンターのケツ追っかけても、単なる人員要員なんてことでは、応援もへったくれもない。ましてや、いくらありがたいお話しを何百篇も聴講したって、自分に衝動が走らないものは、多分そのヒトには意味がない話なんだ。**馬の耳に念仏**っていうこと。**一番まずいパターンは、自分の耳が既に馬のようになってる（例えばセミナーばかり通って被れてるヒトとか）のに、それすら気がつかないことだ！**それって、恐ろしいことだ・・・そのヒトに必要なのは居心地良さじゃなく、ワクワクするまで頭押さえつけてもらう『ソクラテスの腕力』さ^^」

【イニエスタ】

「なんか今回のお話しは、ちょっと強引さがありますね。」

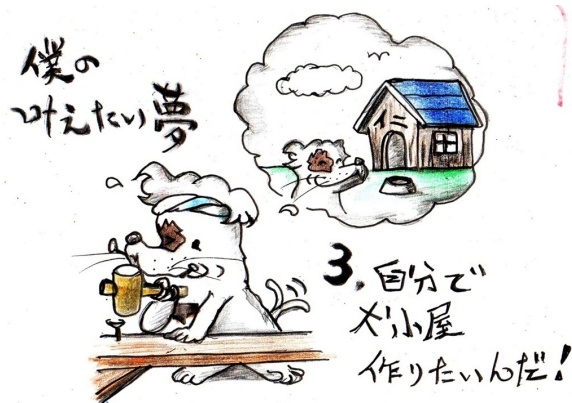
【主宰】
「でもね、夢実現を本気で考えるのだったら、何処かでギリギリセーフっていう自分が見えてこないとね。歴史的にもそんな人物ばかりだよ、何かを成し遂げてるヒト達ってさ。」

=====

主宰はそう言いながら、やがてお部屋の電気を ON にして、またパソコンに向かってブツブツつぶやいています。ツイッターとかいう、変なモノやっています^^

<http://twitter.com/#!/mususurahariku>

「フン!!!」と、何気に不服そうな息をもらしつつ、それでもブツブツやっています。「コレ、どーも好かん、でもコツコツ試すっていう意味では、辛抱に値するツールだ」何考えてるんでしょうか?このヒト・・・時々理解できない僕です。



Your Direction Picture 営業担当犬 イニエスタより

アナタの夢実現に影響する「情動」って何でしょう？

アナタの夢実現に影響する「情動」って何でしょう？

僕イニエスタです。今回はまずとても単純なご質問をします！ウチの主宰から、「とにかく、こう切り出してみなさい^^」と言いつけられたので、そうします。

今、やってること、本気？

「あつたりまえや！いつだって、私、僕は全力投球してますよ！」っていう方もいるでしょう・・・でも、ここではアナタの行動について問うのではなく、**心の状態に投げかけてる質問**なんだそうです。心って、僕にも良く分かりません・・・食べられる物じゃーないのは分かってますけど^^そもそも心って、体のどの部分の事を示すんでしょーね？胸の真ん中あたりが、カーって熱くなるっていうし、あるいはオツムのあたりにあるとか・・・ヒトの場合、大体どっちかかな？それに心って、実際にどんなカタチしてるんだろ？主宰に、僕聞いてみたんです・・・

=====

【イニエスタ】

「ねねね、ココロって何なの？」

【主宰】

「俺も分からん・・・相手の心なんか、ほぼ見れないしね。自分の心だって、どういう形してるのか、見た人もいないはず。これについて話し出すと、ちょっとしんどくなるな。ただね、その**心を支配してるものってのは「感情」、その中に「情動」と呼ばれるものが働いてる**そうだ。」

【イニエスタ】

「じょ〜ど〜・・・？」

=====

ちょっと調べてみたら、このように識別されてるみたいです。

情動〈あるいは情緒〉とは、英語では「*emotion*」で表示される。急激に発生しおむね短時間で消滅すること、またきわめて激しい心身の変化を伴うことで、継続的かつ微弱な感情である「気分」とは区別される。

*百科事典マイペディアより

<http://kotobank.jp/word/%E6%83%85%E5%8B%95>

感情を表現する英語には、大きく2つあって「*emotion*」「*feeling*」があります

情動は、どちらかといえば「*emotion*」に近い表現です。何となく識別されてるようできて、そうでもなさそうな・・・その時々思いや何かも含めて、どっちがどっちなのかは、まだ未解明な部分もあるそうです。ただ分かっていることは、比較的的外部からの要因で、突発的に反応するのが情動のようです。喜怒哀楽って言葉がありますが、各々ヒトはそれらを外部から受け、その度に反応しているわけです。**その瞬間に、心にある状態そのものが情動ということのようです。**先天的なことも経験から得たことも、全部がどこかにインプットされてるから、偶々受けた外的なものに情動が働く仕組みが出来ているんだそうです。それは脳の中にある扁桃体っていう器官が決めるメカニズムとか？・・・その辺がちょっと医学的なので詳しくは言いきれませんが、身体的にも、赤面、呼吸の乱れ、足がすくむ・・・etc.これらは情動から発する信号なんだそうです。

=====

【イニエスタ】

「っていうことは・・・情動って、すごく基本的なことなんだね！」

【主宰】

「簡単に言えば、そう受け取ればいいんだろうな！素の部分だよ、それって。。。心地いいとか悪いとかって言うけど、もっと原始的な

もの。だから「快」「不快」のレベルで、案外色んな事が見えてくると思うんだ^^」

=====

そう言って、主宰は事例を説明してくれました・・・例えば、アナタが今やっているお仕事について、ちょっと考えてみましょう。

今の職種や業務内容、なぜやってるのか？

アナタなりに正当な理由があるはず。

「女房、子供、家族の為」

「食っていく為に、我慢して」

「何だかんだ言って、まんざらでもない」

「今から転職は、ちょっと危険かな？」

さて、上記のような理由、本心から来る感情からは、ややかけ離れているとは思いませんか？そうやってしまうと「いやいや、僕は先ず第一に家族の幸せだよ！」って心に誓っているヒトがいるのなら、それは間違いありません。アナタはそういう情動に駆られて仕事をしているのだから・・・でも、なぜその職種なんですか？女房・家族を養うために稼ぐことが第一優先なはず。であれば、今以上の収入を得るために、別な知識や業界へ行っ

ようが、もっと別な理由があるのかもしれないね。

あなたがそこにいる理由、そこにこだわる理由・・・コレが腑に落ちているというのならあなたは情動と上手く付き合っ、物事を決めてるんだと思います。つまり、本心から「やりたいこと」だからです。

でももし家族や慣習、世間体などに関与しつつも、あなた自身が持っている本心から外れている感覚があるとしたら？何か、ちょっと違う・・・と思う節があれば・・・それはあたかも自分の感情のつもりで、すり替えている可能性があります。この感情のすり替えというの、実はやっかいなもので、下手をすれば一生そう思い続ける羽目になります。

=====

【主宰】

「大凡、夢が分からない、将来の自分が何をしたいの分からない・・・って言い訳をするヒトっていうのは、今こうしてる間もごく普通に暮らしてはいるんだよ。でも、本心から外れてたり、やりたいことを忘れてしまって軌道からズレているんだ。多分だけだね^^情動つてものに、ちゃんと向き合うことをしないからだ!!!」

【イニエスタ】

「自分の心も体も一つですよ、主宰が言う「向き合う」っていうのは、正直になれ！ってことでしょ？」

【主宰】

「おお、そのとーりだ^^お前、犬キャラだけど冴えてるな。特に『ちゃんと』と表現した部分、ここに注目して欲しいね。『ちゃんと』って言葉、不思議な響きだけど、みんな一応に分かってはいるんだよ。心のメカニズムの複雑さも全部ひっくるめて、自分にとって一体何がちゃんとしたものなのか？をパーソナルに考えていく必要があると思うんだ。俺、何度も色々な記事上で吠えてるけどさ・・・世の為人の為、平成維新、社会貢献、横繋がり、世界平和・・・ま、何でもいいけどそんな大義名分、それあなたが本心で思ってる？ってこと。むしろ他人との関わり以前に、『自分の在り方を明確にする』ことのほうが先！コレが持論だよ。」

=====

自分を明確にする最初の衝撃、コレがすなわち「情動」に駆られている思いか？ということだと、主宰は申しています。だから、もし家族や世間体を理由にして、やりたくもない仕事をしてるというのなら、現実それをやりながらでもいいから、自分の情動に駆られた「別なこと、そろそろ始めてみるといいんじゃないでしょうか？

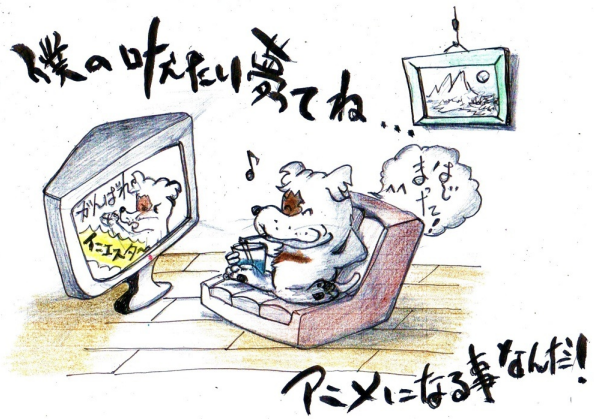
- 小さい頃、よくプラモデル作ったな・・・
- 折り紙とか好きでした・・・
- 本当は英語が得意だったのに・・・

過去のあなたには、必ずその時代に夢中になれた事柄があったはず！そこに情動が走ったはずですよ！案外、下らないね～っていうものに本質があったりするもんです。

今、やってること、本気？

その答えを求める人生には、時折「覚悟」という2文字が見える・・・パーソナルな夢実現に、可視化は大切です。自分の彩り、自分で決めましょう！

Your Direction Picture 営業担当犬 イニエスタより



当たり前なんてそろそろ分別！ただ素直に夢を叶えたいだけ。

当たり前なんてそろそろ分別！ただ素直に夢を叶えたいだけ。

皆さん、Alohaです！僕イニエスタです。そうそう！唄の歌詞にもあるように

「何でもないようなことが、幸せだったと思う」っていう心境、コレは確かにその通りだそうです。何気なく過ごすことはいいことだ！とウチの主宰が前に言ってたんですけど、更にこうも申しております。

【主宰】

「だがな！何気ないのと、何も考えないのとは、全く別物なんだよ！イニエスタ^^」

【イニエスタ】

「ふ〜〜〜ん？僕良く分かんないや・・・」

=====

犬キャラにはとても難しい、ヒトの心の持ち様なんだそうです。様々な方々に ユア・ディレクション・ピクチャーをお描きしていく中で、少しずつ見えて来たのは、むしろ逆な考え方のヒトたちかもしれません。夢を考えようという意識はあっても、実際に考えない！あるいは、思いつかないから、後回しにしようとする・・・そんなヒトが多いのです。それは結局、時間とともに意識しないことになる。大凡、そのようなヒトは「現状の問題点」をあげてきます。

現状の問題点！

- 日々やることが多く、夢など考える暇もない。
- 純粋に、素直になれない。
- 何となく周りとの波長を合わせてたほうが楽だ。
- 年齢や性別の違いという理由。
- 病気がちで何となく塞ぎ込む。
- 元気で楽しそうなヒトを見ると、つい自分と比べてしまう。

どうですか？自分に当てはまるものがいくつかあるというヒトは、ちょっと注意信号かもしれません・・・残念ながらそんな方々は、そのままずっと、その調子だと思います。それは、「現状維持プログラム」という、厄介な思考がヒトの頭の中には備わっているからなんだそうです。

=====

【主宰】

「実はな、人ってな、本質的に変わりがたくないんだそうさ！例えば、相手にふられても、しばらく引き摺ってしまう場合など、その方が今までどおりで楽だからなんだ。それを「未練」などと抜かすがな・・・ただ単に、自分が次へ行けないと思っ込んでるだけだ。その方が自分の潜在意識には安心だからなんだ。」

【イニエスタ】

「じゃーさ～、僕が毎日、電柱にマーキングしたり、友達のプジョル君やシャビ君と一緒に掛けっこするのは、その現状維持何とか？っていうのがあるからなの？」

【主宰】

「お前のそれらは、単なる習慣というか、犬の習性だからちょっと違うだろうな！お前が生まれた時から備わってる行為だし、誰かに教わったわけじゃないだろ？現状維持の場合、外的要因からの影響のほうが強いと思うんだ。」

=====

もっと簡単にいえば・・・みんな「楽をしたい」だけなんだそうです。何も考えないほうが、楽だからです。最近じゃ、癒しとか何だとかで南の島でポーっとするとか、スローライフ云々なんていうのが流行りだし、余計に「何も考えず・・・」っていうのがいい様に扱われてるみたいなんです。勿論、ポ〜っとする時も必要だし、力抜く場合は抜いてもいい！僕だって、犬だから暇な時はお昼寝してるし・・・でもココ

で言ってるのは、もっと次元が違うのだそうです。

=====

【主宰】

「自分の夢実現、ビジョンは絶対に普段から考えて組み立てた方がイイと思うんだ。日常の中で忙殺していると、悪い意味で「当たり前」が定着してしまう・・・それがいけないんだよ^^そうならない為にも、夢やビジョンは色々な方法で、自分なりに編み出して欲しいね。」

=====

さて、ここで作品紹介！

「*Okachan Parenting Center*」



1. テーマ

絵本を中心とした、親子が交流する場所

2.ロケーション

公園（特に絵本ソムリエ街がこの町には区画されている設定）

3 時間帯、季節感

午後～夕方辺り、子供が遊んでいる時間

4.その他

お任せ・・・アイテムとして、絵本やおもちゃがある風景

この絵の中には、絵本がランダムに並んでたり、奥のほうで子供が積み木遊びしてたり、テーブルの上には絵本に登場する有名なお菓子があります。

●ちびくろサンボのホットケーキ

トラが数匹グルグル回って、バターになっちゃったっていうの、あの山積みになったホットケーキのこと。

●くりとぐらのパンケーキ

これもそう！フライパンごとってというのがポイント ^^

絵の中央辺りには、お母さん達が集まって何かの講習会やってる。それと手前のブランコにいる親子の安らぎが、この絵の象徴的なメッセージです。

50年代は、大人と子供しか世の中にはいなかったそうです・・・この2つの概念しかなかったというのです。やがてジェームス・ディーソンという俳優さんが登場し、「理由なき反抗」なんていう映画がヒットしたり、様々なカルチャーが誕生していくことで、見解が変わってきたそうです。大人と子供の間に、実は別格な存在があるのかも？と。それが「ティーン・エイジ」という、新しい人種が生まれたキッカケなんだそうです。世代が一個加わったわけですね・・・ところが、もうそれは50年も前の話です。今や多様化していますし、し過ぎてしまったのかもしれない。何故でしょうか？ヒトって結局「楽」なこと、「便利」なこと、そんなモノばかり追い掛けてしまったからなんだそうです。コンパクトでコードレスなら何でも良かれという、そんな呪縛のなかでどんどん生産しているからなんです。全てを否定はできないけど・・・どーでしょうか？ここで一度意識して欲しいのです。

=====

【主宰】

「電車の中、周りを見渡すと・・・十中八九殆どのヒトが携帯画面見つめてるんだよ。あの光景はね、ゾッとすることあるな。俺達っていつの間にかやら、あんな四角い物体の中に閉じ込められ、更に小さい四角い物体に心を奪われてるって。手塚アニメが警鐘してた風景そのものだろう？」

=====

やるべきことって、もっと手前にあって、でも届きそうで届かない、ちょっと面倒な場所に置いてある気がするんです。「棚からぼた餅」って言いますが、その棚の一番上、子供がう〜〜んって一生懸命手を伸ばしているから、価値があるんじゃないでしょうか？『当たり前』って言葉、これってしっかり分別するモノらしいのです。良い当たり前、悪い当たり前っていうんでしょうか？先に述べた現状維持プログラムは、悪い当たり前になってしまう可能性があるんで、気をつけてね^^”例えどんなに小さくても、傍から見ると下らないとかバカバカしいとか、そんな程度だとしても、アナタにとって意味を持つ重要な予感がするのなら、それってきっと間違いじゃなく「良い当たり前」になるはずですよ。

純粹に、素直に、何気なく

別に世界が、日本がどうこうとか、そんな大義名分などどーでもいいんです。世の為人の為などと、分かったような素振り、カラ返事も必要無いんです。3度よく嘔む食事の習慣みたいに、子供の頃を思い出し、もう一度夢やビジョンを再起動してみてください。そして小さな行動をしてみてください。決して楽じゃーないですよ！でもそのほうが、誠実だし本望だと思うのです！

では、ごきげんよー^^

Your Direction Picture 営業担当犬 イニエスタより

幸運の「まねきイニ」を毎日10秒間眺めよう！

夢が叶う・・・かも？



夢を叶える大きな3つ

ここまでお読みいただきまして、ありがとうございます。
いかがでしたでしょうか？

ウチの営業犬、イニエスタが日々綴ってきましたアメブロ「Iniesta WALKINGTALL Diaries」からの記事抜粋で全体を占め、内容には充分ご理解をいただけるものばかりではないことも重々承知の上でした。それでもこうして小冊子化に至ったのも、ブログ読者の皆さまの存在が何より大きかった故だと思います。

とある場所で、こんな話をされた方を思い出しました。それは「成功の秘訣は、今や特別なことではない」ということと、「60~70%の力で達成できる事を手始めに、具体的な一歩を踏むこと」というものでした。日々の生活臭を漂わせつつ、何かにつけて周辺や諸事情を理由に、いつの間にやら夢実現を敬遠してしまったのが僕らの今です。

私の夢って、なんだろう？

自分の夢を、上手く伝えられない・・・

「夢の空想画家」という自分のタグを持って以来、本当によく耳にします。かくいう自分もそれまで、しっかり夢なんてものを視野に入れて具体的な行動をした覚えもありませんでしたから、その気持ちを察することも出来ます。

ただ、このままでいいのだろうか？という疑問は、おそらく誰もお持ちなのではないでしょうか？昔の殿様ではありませんが「余は満足じゃ！」などと本当に思い込んでる方は、あまりいないでしょう。誰だって次のこと、明日、数年後、将来へとより豊かで幸せな暮らしを送りたいと願って止まないものですから。

僕とイニエスタは、そんな些細な皆さんの願いをもっと明確にするお手伝いをしています。「アナタの夢を一枚の絵にしてお渡しします」という、おそらくあまり知られていない業務を通じて、夢実現のナビゲートをしているわけです。今までに約100名以上の方々のビジョンをお描きしました。すべて1対1といましょうか？パーソナルな夢ばかりです。

100名もの夢に携わると次第に分かってきたことがあります。それは・・・

どうすれば、夢実現に近づけるのか？

という究極な問いについてです。

誤解のないよう申しますが、必ずしも100%実現する方法を知ってるということではありません！その点は良識ある大人の判断でこのままお付き合いいただきたいのですが・・・少なくともグッと今以上に加速して近づける方法はあります。それは以下の3つに大別出来ます。

1. 時間を取る・考える
2. 過去にタイムスリップする
3. 才気に気づく・触れる・行う

では順にご説明しますと・・・

1. 時間を取る・考える

「私の、僕の夢って何だろう？」とボヤク方々共通なのは、その場でボヤいて終わってしまうことです。実際に何も考えようとしてないわけです。更にそんな方が、わざわざ自分の夢の為に考える時間など取る事はないのです。それでは話が始まりません・・・お休みの日や帰宅後でも構わないし、ホンの小一時間でもいいから、自分の夢について真面目に向き合う時間を取ってみることをお勧めします。「忙しくて・・・」という言い訳は禁物です

2. 過去にタイムスリップする

将来、未来のことです。でもあえて自分の過去に目を向けると意外にも夢が発見できます。何故でしょうか？まだ見ぬ将来とは逆に、過去には自分が歩んだ軌跡があります。決して良いことばかりではなかったかもしれませんが、ホンの一瞬でも自分が輝かしく豊かに見えた場面があるはず。膨大な時間の中に忘却しているデータは、自分自身が気づくこともあれば、外部のヒトからの意見を聞かされ、改めて励みになることだってあり得るのです。こればかりはもうおカネでは買えません。アナタだけの財産なのです。

3. 才気に気づく・触れる・行う

これは上記の2点をクリアして初めて気づくものです。誰にでも自分の強みや才能があるはず。でもそこに触れようとするヒト、開眼するヒトはごく限られてしまいます。本当に夢を見つけないならば、時間を取り過去を巡ってもう一度自分が得意だったこと、楽しくて仕方なかったもの、それらをPICK UPして欲しいと思います。常識の範疇では括られてない、ある程度馬鹿げていることや大人げないことにも注目し、絶対に無視しないで下さい。

そんな大人げないケースにこそ夢の源泉が眠っています。周りを見渡しても誰一人やっていないモデルケースが閃けば、もうアナタが第一人者になれる

行動でも構いません。最初からお金を取ろうとか儲けようという考えを捨てて、まずはカタチにして世間にアピールするのが、夢を叶えたいと願うヒト達の、わずか3%しか行動に移していないと言われています。

実は更に夢実現のアドバイスは多角的にご説明できるのですが、紙面上ここまでにしておきますが、この3点を意識してみるだけでもかなり成果はあると思います。ありありと明確に、自分の夢は自分で叶えるものです。

そして・・・

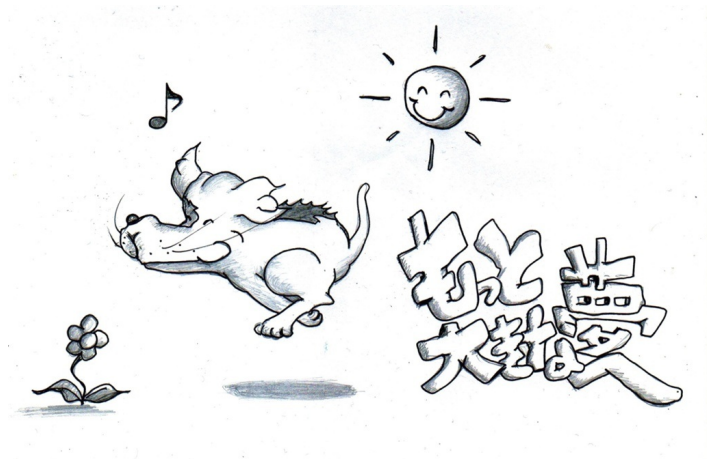
潜在している夢のカタチは、出来るだけ目に見える範疇に表現しましょう

。

ヒトは忘れる動物です。都合よく克明に覚えていることなどは少ないものです。記憶の隙間にはまた新しい情報が入って埋め尽されてしまいます。何度もアップデートが繰り返されればいいのですが、落し込んでおきたい大事なものだってあります。アナタはその記憶の隙間に一体何を入れておきたいでしょうか？もしそこに将来的ビジョンがいろいろと収まってくれたら、普段深く考えなくてもいいので理想的です。無意識な領域へ夢実現した姿がバッチリと収まれば、アナタはもう何をどう行えばいいのか自然と分かってきます。行動そのものが変革されることでしょう・・・

これから

イイ大人なんだから、イイ夢見てください！



著者 栗原 進

夢の空想画家

音楽評論をベースにした **人の生き方を提唱する理論** やコンテンツ作りをモットーに活動しています。ある日、自分の強みと好きなこととして「Your Direction Picture」プロジェクトのポリシーが生まれました。子供の頃のごく普通、いわば「箸にも棒にもひっからない」タイプ。成績は中の下で、運動会のかけっこは5人中4位と云うのが定位置という目立たない子でした。そんな僕にとっての最初の分岐点は、中学時代に洋楽を知り、楽器を演奏するという機会に恵まれたこと。ROCKやPOPSが生き方を変えることが出来るんだ！と知り、それ以降「音楽」が僕のすべてになりました。ところが最近になり、それ以前から何となく描いていた悪戯な絵が、さらに原点へ還ることに気がつきました。プレゼントやサプライズで贈答しているうちに、個人的に欲しいと申し出してくれる方々が増え始めています。最初から分かっていたわけではありません。特殊な能力を会得したわけでもありません！ただ誰かの為に何かを提供することに、深い意味を見出しただけです。画家起業し、ライフワークを実践している人間の一人です！絵に関しては本格的テクニックを習得した経緯はなく、幼い頃からの娯楽や落書きの延長です。画家としては合格点ではないと思います。技術を意識してはいない分、実践の中で無意識なまま描き続けた故のものです。「感性」に於いては、120%の自負があります。

ユア・ディレクション・ピクチャーは、
あなたとあなたの大切な方とを結ぶ幸運の絵画・・・
夢実現、目標達成を真摯にお考えな
あなただけにお描きします！。

■ホームページ「Your Direction Picture」

<http://directionpicture.web.fc2.com/>

■ブログ（アメブロ）「Iniesta WALKING TALL Diaries」

<http://ameblo.jp/walkingtall/>

■facebook

<https://www.facebook.com/susumu.kurihara1>

ご感想、お問い合わせは下記へお願いいたします

発行 Contents Label WALKING TALL

e-mail

kuritch@rocknrollmusic.jp

mixi

http://mixi.jp/show_friend.pl?id=3323462

twitter

<http://twitter.com/#!/mususurahaiku>

facebook

<http://www.facebook.com/susumu.kurihara1>

Blog [Tniesta WALKING TALL Diaries]

<http://ameblo.jp/walkingtall/>

HP [YOUR DIRECTION PICTURE]

<http://directionpicture.web.fc2.com/>

